

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月12日

上場会社名 株式会社 高見沢サイバネティックス  
 コード番号 6424 URL <http://www.tacy.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日  
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 JQ

(氏名) 高見澤 和夫  
 (氏名) 広田 和資

TEL 03-3227-3361

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	4,890	△25.2	△932	—	△983	—	△765	—
21年3月期第3四半期	6,537	26.3	△607	—	△649	—	△547	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△85.07	—
21年3月期第3四半期	△60.88	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	9,148	191	2.1	21.33
21年3月期	10,551	955	9.1	106.23

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 191百万円 21年3月期 955百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—		
22年3月期 (予想)				0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,420	4.7	145	—	65	—	100	—	11.12

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表】 4. その他 をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- |                 |   |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更        | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |            |             |            |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年3月期第3四半期 | 9,050,000株 | 21年3月期      | 9,050,000株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第3四半期 | 56,310株    | 21年3月期      | 55,450株    |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 8,993,802株 | 21年3月期第3四半期 | 8,994,550株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかなデフレ状況にあり、企業収益の大幅な減少に加え雇用情勢も悪化傾向で推移するなど、依然として厳しい状況が続きました。

このような経済環境のもとで、当連結グループは、交通システム機器部門・メカトロ機器部門・特機システム機器部門において営業活動を展開してまいりました。その結果、交通システム機器部門においては、計画どおり推移したものの、更新需要の狭間にあり、前年同四半期と比べて売上は大幅に減少しました。メカトロ機器部門においては、国内向け新製品が堅調に推移したことにより、前年同四半期と比べて売上は増加しました。特機システム機器部門においては、企業の設備投資の抑制によりセキュリティシステム及び駐輪場管理システムの販売が減少したこと、また、防災計測システムの一部案件が繰延べになったことにより、前年同四半期と比べて売上は減少しました。これにより売上高は16億9千万円（前年同四半期比24.9%減）となりました。

売上高の減少はありましたが、徹底した経費の圧縮・原価の低減に取り組んだことにより、営業損失は3億2百万円（前年同四半期は2億8千5百万円の損失）、経常損失は3億3千8百万円（同3億2百万円の損失）、四半期純損失は2億6千9百万円（同2億8千2百万円の損失）となりました。

なお、平成22年3月期第1四半期及び第2四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報につきましては、平成22年3月期第1四半期決算短信（平成21年8月14日開示）及び第2四半期決算短信（平成21年11月13日開示）をご参照ください。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### （総資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は91億4千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億2百万円減少致しました。これは主に現金及び預金の減少13億6千9百万円、受取手形及び売掛金の減少10億7千5百万円、仕掛品の増加6億8千6百万円等によるものです。

#### （負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債は89億5千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億3千9百万円減少致しました。これは主に支払手形及び買掛金の減少1億5千9百万円、短期借入金の減少2億8千万円、賞与引当金の減少6千7百万円等によるものです。

#### （純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1億9千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億6千3百万円減少致しました。これは主に利益剰余金の減少7億6千5百万円等によるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当連結グループは、例年、第4四半期に売上が集中する傾向にあるため、当連結会計期間における通期予想につきましても、平成21年11月13日の平成22年3月期第2四半期決算短信で発表しました業績予想からの変更はございません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### ①固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積もりを考慮した予算を策定しているため、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

##### ②原価差異の繰延処理

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産「その他」として繰り延べております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	977,281	2,346,535
受取手形及び売掛金	1,842,216	2,917,449
商品及び製品	673,035	645,520
仕掛品	1,353,334	666,525
原材料及び貯蔵品	672,278	628,951
その他	650,391	263,818
流動資産合計	6,168,538	7,468,800
固定資産		
有形固定資産	2,170,188	2,226,673
無形固定資産	79,408	108,021
投資その他の資産	730,257	747,802
固定資産合計	2,979,854	3,082,497
資産合計	9,148,392	10,551,298
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,607,580	1,767,153
短期借入金	4,045,500	4,325,500
未払法人税等	5,822	13,454
賞与引当金	63,788	131,002
その他	322,186	464,078
流動負債合計	6,044,877	6,701,189
固定負債		
退職給付引当金	2,332,803	2,293,991
役員退職慰労引当金	101,057	93,549
その他	477,836	507,073
固定負債合計	2,911,697	2,894,613
負債合計	8,956,575	9,595,802
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	700,700	700,700
資本剰余金	722,424	1,085,538
利益剰余金	△1,193,443	△791,413
自己株式	△41,021	△40,771
株主資本合計	188,659	954,053
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,158	1,442
評価・換算差額等合計	3,158	1,442
純資産合計	191,817	955,495
負債純資産合計	9,148,392	10,551,298

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	6,537,105	4,890,984
売上原価	5,256,817	4,172,127
売上総利益	1,280,288	718,857
販売費及び一般管理費	1,888,280	1,651,205
営業損失(△)	△607,991	△932,348
営業外収益		
受取利息	1,557	383
受取配当金	8,403	5,996
受取補償金	5,031	—
不動産賃貸料	6,286	8,605
助成金収入	—	20,874
その他	8,030	9,546
営業外収益合計	29,310	45,407
営業外費用		
支払利息	58,528	65,919
その他	12,163	30,603
営業外費用合計	70,692	96,523
経常損失(△)	△649,373	△983,464
特別利益		
投資有価証券売却益	1	—
国庫補助金	5,000	—
特別利益合計	5,001	—
特別損失		
固定資産除却損	881	917
投資有価証券評価損	90,947	—
貸倒引当金繰入額	475	—
事務所閉鎖費用	—	12,045
特別損失合計	92,303	12,963
税金等調整前四半期純損失(△)	△736,675	△996,427
法人税、住民税及び事業税	14,993	8,712
法人税等調整額	△204,047	△239,996
法人税等合計	△189,053	△231,283
四半期純損失(△)	△547,622	△765,144

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	2,251,329	1,690,042
売上原価	1,888,398	1,436,198
売上総利益	362,930	253,843
販売費及び一般管理費	648,369	556,371
営業損失(△)	△285,439	△302,528
営業外収益		
受取利息	189	25
受取配当金	2,994	2,053
受取補償金	1,434	—
不動産賃貸料	2,095	2,548
助成金収入	—	4,726
その他	1,493	1,562
営業外収益合計	8,207	10,915
営業外費用		
支払利息	19,646	21,808
その他	5,566	25,097
営業外費用合計	25,212	46,906
経常損失(△)	△302,444	△338,518
特別利益		
投資有価証券売却益	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
固定資産除却損	557	551
投資有価証券評価損	90,947	—
事務所閉鎖費用	—	12,045
特別損失合計	91,504	12,597
税金等調整前四半期純損失(△)	△393,947	△351,116
法人税、住民税及び事業税	2,931	2,950
法人税等調整額	△114,278	△84,144
法人税等合計	△111,346	△81,193
四半期純損失(△)	△282,600	△269,922

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。